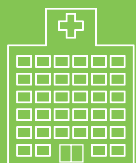


八鹿病院 ニュース



2017年

4月号

地域に暮らす人々と共に
心あたたかな医療をすすめたい



yoka hospital 「医療」

TQC大会

- 脳神経外科 ボツリヌス療法について
- 医師修学資金貸与の追加募集
- 医師異動のお知らせ
- 職員募集

公立八鹿病院基本理念

私たちは、地域中核病院として、
医の倫理を基本に、質の高い医療
と優れたサービスをもって、住民
の健康を守り、地域の発展に尽く
します。



当院は敷地内全面禁煙です。
ご協力宜しくお願いいたします

第11回

“質の高い医療”と“優れたサービス”を目指して!

TQC大会

TQCとは、Total Quality Controlの略称で、和訳すると全社品質管理や統合的品質管理と表現されます。QC活動と呼ばれている活動は主に製造業等に於いて適用された製品の品質管理手法ですが、TQCは製造部門以外の部門にも適用し経営者から現場の作業者まであらゆる職種の人たちが製品・サービスの改善をめざす全員参加型の活動の事をしています。



職員通用廊下にて掲示発表



平成28年度テーマ

「どうしたら患者さんの要求に応えられるか」

当院のTQC活動は今年で11年目を迎えています。当初はTQC活動のノウハウを学ぶため、外部の講師をお招きして手法の勉強を重ねていました。最近では新たにTQC委員となった職員に対して、経験を積んだ当院の職員が講師となって手法の勉強会や指導を行うようになり、公立八鹿病院全体にTQC活動が根付いてきています。

TQC活動は各部署より選出されたTQC委員を中心に行われています。院長が掲げるテーマに沿って部署毎にチームを組織して活動を行い、毎月開催されている委員会では進捗状況や問題点を

などを話し合っており、よりよいTQC活動を目指しています。

1年間を通して行われたTQC活動の締めくくりは、毎年2月に開催されるTQC大会です。

事前に参加した20部署それぞれがまとめた活動内容を職員通用廊下にポスター形式で掲示発表し、全職員の投票と評価委員の評価によって順位付けをします。掲示発表の上位5部署がTQCの本大会に臨みます。大会は5部署が口頭発表をし、大会参加者の投票で優秀発表賞を決定するというTQC活動の中でも最も大きなイベントとなっています。

出場の5チーム

- ・検査科MEセンター
- ・老人保健施設
- ・画像診断科
- ・栄養管理科
- ・2病棟

「医の倫理を基本に、質の高い医療と優れたサービスをもって、 住民の健康を守り、地域の発展に尽くします。」

平成28年度は「どうしたら患者さんの要求に応えられるか」をテーマに各部署が検討を重ねました。ある部署は接遇の向上が利用者・家族の要望に応えることに繋がると考え、接遇に取り組み、またある部署はホールでの過ごし方に対する希望が多いことからホールで音楽を流すことにより自然な会話を促せる雰囲気作りに取り組み、実に様々な角度から各部署がこのテーマに取り組んで来りました。



2病棟の発表

当院では「私たちは、地域中核病院として医の倫理を基本に、質の高い医療と優れたサービスをもって、住民の健康を守り、地域の発展に尽くします。」という基本理念を掲げており、この中で謳われている

平成28年度は「どうしたら患者さんの要求に応えられるか」をテーマに各部署が検討を重ねました。ある部署は接遇の向上が利用者・家族の要望に応えることに繋がると考え、接遇に取り組み、またある部署はホールでの過ごし方に対する希望が多いことからホールで音楽を流すことにより自然な会話を促せる雰囲気作りに取り組み、実に様々な角度から各部署がこのテーマに取り組んで来りました。



検査科・MEセンターの発表

た第11回TQC大会では、検査科MEセンター・老人保健施設・画像診断科・栄養管理科・2病棟の5部署が口頭発表をしました。大会に参加した職員(106名)の投票の結果、優秀発表賞を獲得したのは検査科・MEセンターでした。これから受けて頂く検査の内容を理解して頂くための、イラストが入った患者さん向け説明パンフレット作成の取り組みが高く評価されました。

優秀発表賞を獲得したチームは毎年開催される「QCサークル近畿支部地区発表大会」に参加して発表を行っており、昨年度も検査科のチームが上記の大会にて発表し、見事奨励賞を受賞して表彰を頂いております。



老人保健施設の発表



栄養管理科の発表

「質の高い医療」と「優れたサービス」を実現するために、このTQC活動を活かしていければと考えています。



優秀賞を獲得した検査科・MEセンター



投票の集計作業



画像診断科の発表

上・下肢痙縮に対するボツリヌス療法

脳神経外科 福森 豊和



ボツリヌス療法と云えば美容整形で行う眉間や目尻のしわ取りを思い浮かべる方も多いと思います。日本では1997年に上下の瞼（まぶた）が引きつる眼瞼（がんけん）けいれんの治療薬として認められ、その後片側の顔全体が引きつる片側（へんそく）顔面けいれんや頸の筋肉が引きつって頭が傾く痙性斜頸（けいせいしゃけい）が適応病名として承認されました。

さらに、脳卒中・頭部外傷・脊髄損傷・神経変性疾患などにより上下肢の筋肉の緊張が高まった状態（以下痙縮）に対して2010年10月に適応が認められました。

麻痺のある上肢では肘や手関節・手指が曲がって伸びなくなり、下肢では膝や足関節が伸びて固まる傾向にあります。

当科にはNHKの番組で取り上げられた2012年より患者さんが受診され、現在まで延べ38名に治療を行いました。標的とする筋肉は超音波で確認し、さらにツベルクリン針より細い針電極で筋電図と電気刺激を用いて正確に注射を行う

ています。年齢・男女比・原疾患発症から注射までの期間・一回に注射する標的筋数・リピート率・効果などを表にまとめました。

「脳卒中治療ガイドライン2015」には、上・下肢痙縮に対して「行うよう強く勧められる」と記載されています。また、注射後にリハビリテーションを併用する事で効果が増すとする文献が多いです。

しかし、発症から何年も時間が経って筋肉の柔軟性が低下し関節が固まってしまう拘縮（こうしゆく）と云われる状態では効果はなく、また麻痺そのものが良くなる訳ではありません。痙縮により着衣動作がうまくできない、腋の下や手のひらが洗えない、歩く際に足裏全体が地面に着かないなど日常生活で不便を感じておられる場合にお役に立てれば幸いです。



京西テクノス株式会社製の装置を使用

■患者さんの背景および効果（※MASの変化量）

年齢	男性	67.9±15.4歳
	女性	69.5±9.9歳
患者数	男性	25名
	女性	13名
	脳卒中発症から注射までの期間	4.24±3.9年
	一回に注射する標的筋数	5.2±0.9回
	二回以上のリピート率	31.8%
MASの変化量 (右図参照)	上肢(肘関節・手関節・手指関節の何れか)	
	注射前のMAS	2.6±0.6
	注射後のMAS	1.9±0.6
	下肢(膝関節・足関節の何れか)	
	注射前のMAS	3.1±0.3
	注射後のMAS	2.5±0.8
	副作用・合併症	なし

■痙縮評価(MAS)

痙縮の程度を評価する尺度として、MAS(Modified Ashworth Scale)を用いる。

0	筋緊張の亢進はない。
1	軽度の筋緊張亢進がある。引っかかりとその消失、または屈曲・伸展の最終域でわずかな抵抗がある。
1+	軽度の筋緊張亢進がある。明らかな引っかかりがあり、それに続くわずかな抵抗を、可動域の1/2以下で認める。
2	よりはっきりとした筋緊張亢進を全可動域で認める。しかし、運動は容易に可能。
3	かなりの筋緊張亢進がある。他動運動は困難。
4	患部は硬直し、屈曲・伸展は困難。

※引用:Phys Ther 1987;67:206-207

医師修学資金貸与制度

追加募集

【必須プラン】

医師修学資金 貸与制度

一人あたり
総額 **1,152 万円 (最大)**
月額 15 万円 (1～4年)・18 万円 (5～6年)

当院へ一定期間勤務で
全額返済免除

最大 3,152 万円の
サポート！



【選べる2つの追加プラン】

入学時特別修学資金 貸与制度

一人あたり
上限額 **1,000 万円**
(入学金・授業料等)

当院へ一定期間勤務で
全額返済免除

医師修学一時資金 貸与制度

一人あたり
上限額 **1,000 万円**
(入学金・授業料等)

無利息で借入れ可能
返済免除規定なし

選べる追加プランは、1つでも2つでも自由に組み合わせ利用出来ます。
もちろん、基本プランのみを利用することも可能です。

募集人員

2名程度 (総額3,152万円貸付)

【医師修学資金・修学一次資金(返還義務有)・特別修学資金】

応募資格

平成29年4月に新たに大学医学部課程に入学した者(新1年生)

下記の要件の者

- (1) 平成29年4月現在、大学医学部1年生として在学している者
- (2) 大学卒業後、公立八鹿病院で2年間の臨床研修を修了し、医師として公立八鹿病院組合で勤務する意思のある者。

※なお、貸与学生は、貸与期間中は、当院の医学生研修プログラムに参加すること。

試験日 平成29年5月28日(日)
午前の予定。時間は追って連絡いたします。

受付期間 平成29年4月3日(月)～平成29年5月22日(火) 必着

試験会場 公立八鹿病院

試験方法 作文試験・個人面接試験
後日、改めて再度面接試験を行う場合があります。
また、貸与の開始は、正式決定後となります。

結果発表 試験結果は、平成29年5月下旬に本人へ通知します。
貸与の開始は、平成29年6月予定となっています。

※申し込み用紙は当院ホームページよりダウンロードして下さい。
<http://www.hosp.yoka.hyogo.jp>



医師異動のお知らせ (平成29年4月1日付)

【新任医師】 ～よろしくお祈りします～



【院長】
ごとう よういち
後藤 葉一



【内科】
きょうたに もも
京谷 萌



【内科】
やまさき かいせい
山崎 海成



【外科】
まつだ ゆうすけ
松田 佑輔



【外科】
まつもと かく
松本 学



【歯科口腔外科】
いなむら まさひろ
稲村 昌伸



【研修医】
しなの けんたろう
仕名野 堅太郎

【退任医師】(平成29年3月31日付)

～お世話になりました～

【内科】島田 ひかる

【内科】上田 康雅(公立村岡病院へ異動)

【内科】伊藤 誠二

【小児科】澤路 陽一

【外科】前田 暁行

【外科】長命 俊也

【整形外科】手島 隆志

【歯科口腔外科】吉田 優

【研修医】岩井 俊介

【研修医】坂本 龍之介

八鹿病院を動かすチカラ、求め。

平成30年度 公立八鹿病院組合 職員募集

<http://www.hosp.yoka.hyogo.jp/>

病院見学
随時受付中

お気軽にどうぞ!

募集職種	人数	受験資格	試験方法	受付期間	試験日	結果発表	採用期日
看護師 助産師	30名	昭和48年4月2日以降に生まれた者で免許取得者又は免許取得見込み者	・作文試験 ・個人面接	(第1回) 平成29年6月1日(木)必着 (第2回) 平成29年6月28日(水)必着 (第3回) 平成29年7月28日(金)必着 (第4回) 平成29年8月29日(火)必着	(第1回) 平成29年6月11日(日) (第2回) 平成29年7月8日(土) (第3回) 平成29年8月8日(火) (第4回) 平成29年9月8日(金)	各試験日より 4週間以内 本人へ通知	平成30年 4月1日 採用予定 ※資格免許取得(卒業)見込みの者は資格免許取得(卒業)が採用の条件。
看護師 ・訪問看護ステーション ・老人保健施設	各2名						
看護師 ・公立村岡病院 ・訪問看護ステーション	2名 1名				会場/ 公立八鹿病院 公立村岡病院		
薬剤師	2名	昭和63年4月2日以降に生まれた者で免許取得者又は免許取得見込み者	・作文試験 ・教養試験 ・面接試験				
臨床検査技師	1名	昭和63年4月2日以降に生まれた者で免許取得者又は免許取得見込み者	・作文試験 ・教養試験 ・面接試験	平成29年 6月19日(月) ▼ 7月10日(月)必着	平成29年 7月23日(日) 筆記試験 面接試験	平成29年 8月中旬 本人へ通知	
①理学療法士 ②作業療法士 ③言語聴覚士	各1名	①昭和63年4月2日以降に生まれた者で免許取得者又は免許取得見込み者 ②③昭和53年4月2日以降に生まれた者で免許取得者又は免許取得見込み者	・作文試験 ・教養試験 ・面接試験 ・グループ討議				
事務職員	1名	平成5年4月2日以降に生まれた者で学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業した者及び平成30年3月31日までに卒業する見込みの者	・作文試験 ・教養試験 ・面接試験	平成29年 8月7日(月) ▼ 9月4日(月)必着	平成29年 9月16日(土) 筆記試験 面接試験	平成29年 10月初旬 本人へ通知	

【1】採用試験申込書(本組合所定用紙、写真貼付)

【2】資格免許証の写し

※資格免許証の交付がない者は合格証書の写し

※在学中の者は、卒業・修了見込み証明書

【3】学業成績証明書(最終学校)

※最終学校以外が認定校の場合は、その認定校の学業成績証明書も提出

【4】受験票送付用封筒(宛名を明記し、82円切手貼付)

【5】試験結果通知用封筒(宛名を明記し、82円切手貼付)

※採用試験申込書(本組合所定用紙)の郵送を希望される方は
返信用封筒(宛名を明記し、82円切手貼付)を同封の上、下記へ請求して下さい。
ホームページからのダウンロードも可能です。

書類提出先
お問い合わせ

公立八鹿病院 人事会計課

〒667-8555兵庫県養父市八鹿町八鹿1878番地1

TEL : 079-662-5555(代)

Mail : jinji@hosp.yoka.hyogo.jp

発行

公立八鹿病院 総務課

〒667-8555 兵庫県養父市八鹿町八鹿 1878 番地 1 TEL. 079- 662- 5555 (代) <http://www.hosp.yoka.hyogo.jp>